



看護学科

森田 牧子 教授

【研究分野】
【キーワード】
【U R L】精神科訪問看護による家族支援、訪問看護師における虐待予防プログラムの開発
精神科訪問看護、家族支援、精神障がい者支援、虐待予防、産業保健
<https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=132mori>

【更新】



研究概要

地域で生活する精神障がい者の8割は家族と同居しており、多くの家族が精神障がい者の退院後の地域生活を支えています。在宅精神障がい者の訪問看護利用は、介護負担や家族の高齢化に伴い、増加傾向にあります。看護内容は疾患の状態観察から日常生活支援、家族支援と多岐にわたります。そのため看護師は、家庭内で生じる虐待やリスク状態にある場面に遭遇することがあります。そのようなハイリスクな家族に訪問看護師はどのような観察や看護を提供することで虐待予防に繋がるのか、調査研究を実施しています。

受託研究では埼玉県内の地域と自殺予防対策の調査や対策を共同で行い、自殺対策委員の立場から政策を検討しています。また、依存症に関する調査を行い講演も行っています。地域社会が活性化するお手伝いをいたします。

また、埼玉看護協会や県立病院の新人メンタルヘルスケア、地域高齢者のメンタルヘルス講習から働く人々、地域住民の皆様への支援も行っています。地域で心の健康対策をお考えの方はご一緒に取り組みましょう。

研究紹介

- 精神障害者虐待予防に向けた看護ケアプログラムの構築
訪問看護師が虐待リスクを測定できる指標「在宅精神障害者の支援状態評価尺度」の開発と介入ケア内容の分析など、精神科訪問看護師の実践での困難、家族や当事者の困難を共有し、支援方法を検討しています。
- 依存症患者のリカバリーについて
依存症者が自助グループの中でリカバリーする過程と支援者の支援内容を研究しています。
- 自殺予防に関する調査と対策
地域住民にK6等を用いてメンタルヘルスに関する調査を行い、住民の現状を把握し行政の方々と求められる対策を検討しています。
- 若年認知症介護者の研究
若年認知症介護者の方を対象とした困難感や家族会の支援を行っています。

講座テーマ紹介

- 精神障がい者虐待予防、訪問看護における虐待予防などに関連した一般向けおよび専門職向けの講座
- 高齢者のメンタルヘルス、地域で暮らすひとのメンタルヘルス
- 産業保健におけるメンタルヘルスなど
- ゲートキーパー研修、自殺予防に関すること
- 依存症に関する講座

2024年度開催した研修テーマ

- ・オープンカレッジ 「精神障がい者家族のためのリカバリートーク」

【研究分野】
【キーワード】
【U R L】

講座テーマ紹介

2024年度開催した研修テーマ

- ・埼玉県立精神医療センター 「看護倫理を職場に定着させるには」
- ・埼玉県看護協会 「新人看護師のメンタルヘルス」
- ・埼玉県立病院機構 「新人看護師のメンタルヘルス」
- ・吉川市福祉事務所職員研修 「希死念慮を持つケースへの対応」
- ・横浜市磯子区専門職向け研修 「自分自身に役立つセルフコンパッション」
- ・越谷市役所 「越谷市65歳からの心の健康講座」

アピールポイントなど

精神科看護師、訪問看護師の経験から、精神障がい者が安心して地域生活を送るための支援や調査を行っています。また、自殺予防に関連する調査や様々な年代を対象としたメンタルヘルスに関する講演を行っています。

テーマは自殺予防、こころの健康、自分をいたわる（セルフ・コンパッション）、依存症の回復です。こころの健康度をボトムアップしたい方はご依頼、ご相談ください。